

変成器の比誤差および位相角を高速に測定できます。

特長

- ・低速（高精度）／高速の2種類の測定モードを用意 応答性が重視される用途で最適な高速測定モードを備えています。
- ・グラフィックタイプの蛍光モジュールを採用 暗いところでの視認性に優れ、アナログメータ表示が可能です。

- ・高精度
- ・簡単な操作
- ・標準器の誤差補正入力が可能
- ・低価格



概要

本装置は変成器の比誤差および位相角を測定する装置です。新しい測定方法の採用により従来の測定方法では実現できなかった高速な測定が可能ですので、より応答性が求められる生産現場での用途に最適です。表示部には大きくて見やすいグラフィックタイプの蛍光表示管モジュールを採用しており、暗いところでも視認性に優れています。また、比誤差、位相角、周波数および標準器側入力の電圧または電流を同時に表示できます。

仕様

■ 定格		■ 分解能	
電圧	75V / 150V / 300V	比誤差	0.001% (Hi) / 0.01% (Lo)
電流	1A / 5A	位相角	0.1' (Hi) / 1' (Lo)
■ 測定範囲		周波数	0.01Hz (Hi) / 0.1Hz (Lo)
比誤差	±5%	電圧	0.01 / 0.01 / 0.1V (Hi) 0.1 / 0.1 / 1V (Lo)
位相角	±170'	電流	0.0001 / 0.001A (Hi) 0.001 / 0.01A (Lo)
■ 入力範囲		■ GP-IB (オプション)	
電圧	2~120% (300Vレンジは2~100%)	・規格	IEEE-488 1978準拠
電流	2~120%	・機能	パネルの設定および測定値の呼び出し (電源のオン/オフは除く)
周波数	45~66Hz	■ 補助電源	90~110VAC、47~63Hz
■ 精度		■ 外形寸法	177 × 450 × 376mm (縦) (横) (奥行)
比誤差	±0.01% (Hi) (2~5%未満 ±0.02%) * 1 ±0.05% (Lo)	■ 質量	約15kg
位相角	±0.5' (Hi) (2~5%未満 ±1') * 2 ±1' (Lo)		
周波数	±0.1Hz (Hi) / ±0.2Hz (Lo)		
電圧	±0.2% (Hi) / ±0.5% (Lo)		
電流	±0.2% (Hi) / ±0.5% (Lo)		
■ 測定時間			
低速 (高精度、高分解能) / 高速			
* 1 位相角 120' 以上 ±0.03%			
* 2 比誤差 2% 以上 ±0.8'			

改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。